

工事成績評定項目別評定表（技術力の発揮）

<評価の基本的な考え方>

- ①通常の工事と比べ現場施工条件の制約が多く、それが設計に反映されていないにもかかわらず、請負者の技術力を発揮して工事を完成させたもの。
- ②工事途中で不測の条件が加わったが、設計変更を伴わず、請負者が技術力を発揮して工事を完成することが出来たもの。

[記入方法] 該当する項目の□に☑マークを入力し、その具体的事由等を右欄に記入する。

技術力の発揮キーワード		左記チェック項目の具体的事由等	評定点
構造物固有の 難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 1 既設構造物の補強、撤去等の特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2 既設設備の困難な移設、切廻し、盛替え等を伴う工事		
技術固有の 難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 3 工種及び工法の特殊性 <input type="checkbox"/> 4 新工法(機器類を含む。)及び新材料を適用した工事		
厳しい自然条件 地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 5 湧水の発生、地下水への影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 6 工事用道路・作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 7 雨・雪・風・気温等異常気象の影響		
厳しい周辺環境等 社会条件への対応	<input type="checkbox"/> 8 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 9 周辺住民等に対する騒音・振動等の配慮 <input type="checkbox"/> 10 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 11 生活道路を利用しての資機材搬入等の工事用道路の制約 <input type="checkbox"/> 12 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 13 制約の多い、稼動中の施設における工事		
施工現場での対応	<input type="checkbox"/> 14 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 15 施工状況(条件)の変化に対応した工法等の自発的提案と対応等 <input type="checkbox"/> 16 対象施設を利用しながらの工事で、施設運営への臨機での対応 <input type="checkbox"/> 17 狭隘部や微小な施工部位等での困難を伴う工事での円滑な施工		
その他	<input type="checkbox"/> 18 その他()		
・「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった請負者の優れた技術力等を評価する。 ・「創意工夫と熱意」との二重評価は行わない。 ・1項目1点を目安とする。ただし、内容によっては2点とすることができる。 ・「技術力の発揮」の評定点計は、最大2点とする。			(評定点計)

【担当監督員】